



令和2年も約1ヶ月がたちました。1年間の中でも、最も寒い時期のはずなのに、2年続きの暖冬が続いています。学校では1月に、瓜生っ子まつり、なわとび記録会などの行事があり、あっという間に2月になろうとしています。つい先日、3学期の始業式があったように感じます。よく1月は行く、2月は逃げる、3月は去ると言われます。3学期は非常に短く感じる学期です。今年度も残すところあと2ヶ月、まもなく卒業、進級という大きな節目を迎えます。子どもたちの心も身体も大きく成長してくれることを期待しています。



瓜生っ子まつり
 「福笑いに挑戦」

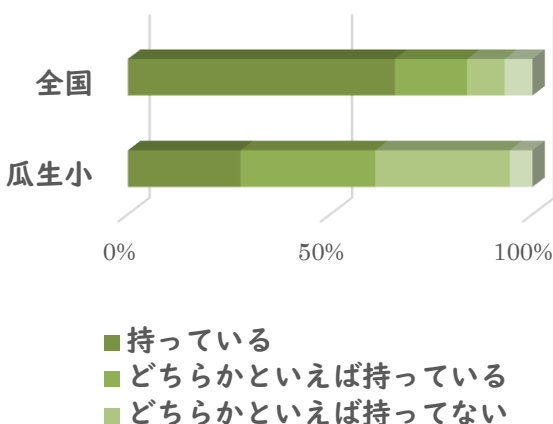
夢や目標をもつ

三学期の始業式で、「夢や目標を持つことの大切さ」について子どもたちに話しました。下のグラフは4月に実施された全国学力調査児童質問紙(6年生)の結果です。グラフからも分かるように、全国と比較して「夢や目標を持っている子」の割合が少ないことが分かります。

自分の夢をかなえた人の多くは「夢をあきらめなかった人」だそうです。私は、夢が実現するかどうかではなく、夢を持ち続け、そのために「今年は〇〇を頑張る。」「これに挑戦してみる。」等、希望に胸膨らませ、どんな年にしようかと思いめぐらし、そのためにはどんなことをするのかという計画を立て、こつこつと努力を続けることが大切だと思います。授業中にがんばって発表すること、忘れ物をせずきちんと持ち物をそろえて授業に臨むことなど、身近で小さなことでも良いので、自分の目標や課題をしっかりと持ち、夢に向かって努力を続けて欲しいと思います。

しかし、なかなか努力しても目に見えるような成果として表れない時もあるでしょう。いやになってやめてしまおうと思う時があるかもしれません。子どもたちに、課題はそう簡単には実現しないことを実感させることも大切なことだと考えます。焦らず、あきらめずにこつこつと続ける大切さを小学生の時期に実感して欲しいと願っています。子どもたちが安心し、自信と誇りを持って夢や希望に向かう意欲を高めることができるよう、教職員で力を合わせ頑張っていきたいと思いません。家庭においても「こうなりたい!がんばりたい!」の子どもたちの気持ちを大事に受け止め、応援

将来の夢や目標を持っていますか



2月の予定

- 5日(水) スキー教室
- 6日(木) 新入生体験入学
- 22日(土) 学習発表会[学校公開日]
- 25日(木) 22日の振替
- 26日(火) ノーメディアデー[~27日]
- // 家庭学習強化週間[~3/8日]

